

# ひかり

2023年10月号



All Saints

## 日本聖公会 三光教会

第717号

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

だから、目を覚ましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないのだから。

(マタイによる福音書：25:13)

### 「未完なるものからの憧憬」

管理牧師 司祭

ニコラス 中川 英樹

「神は、造ったすべてのものを御覧になった。それは極めて良かった。」(創世記1章31節)

神は、この世界を「良いもの」、しかも「極めて良いもの」として創られました。神が創られた、その「良さ」は野の花々が各々の、その装いを競い合わないことの中に、地の獣が如何に早く強く大きいかを誇り合わないことの中に、海の魚が如何に優雅に水の中を泳ぐかを比べ合わないことの中に、空の鳥がどれだけ遠くに高く飛べるかを自慢し合わないことの中に示されました。しかしその一方で、この神のみ業は「未だ完成されていない」、その「途上にある」と理解されます。なぜなら私たち人間が我先にと競い合い、誇り合い、比べ合う、ということをしているからです。それに起因するさまざまな破れや傷つきが今も人と人との間には生々しくあります。その意味で神の創造のみ業は「未完成」なのだ。創造が未完であるがゆえに、神は、完成へ

の道の途上に生きる人びとに、神が装われたそれぞれの素敵さと美しさを「育む」という働きを委ねられました。その意味で誰もがこの神の創造のみ業の完成についての責任があり、決して無関係とはされないのです。

数年前、スペイン・バルセロナとイタリア・ローマを旅しました。バルセロナにはアントニオ・ガウディの「サグラダ・ファミリア教会」があり、ローマにはローマ・カトリック教会の総本山である「サン・ピエトロ大聖堂」があります。ご存じのようにサグラダ・ファミリアは未完。一方のサン・ピエトロ大聖堂は今の建物が献堂されて50年以上、聖ペテロの死後に建てられた小さな教会から数えれば100年以上の月日が経っています。サン・ピエトロ大聖堂には毎年550万人もの人たちが世界中から訪れるのだそうですが、2026年完成予定のサグラダ・ファミリアにも350万人の人が訪れているのだそうです。歴史的な建造物、つまり完成品を見にならまだしも、350万人もの多くの人が未だ完成されていないモノを見に来る、その理由は何か。実際サグラ

ダ・ファミリアの聖堂の真ん中に立って考えてみました。理由は簡単でした。それは「未完」だからです。未完であるからこそ、人びとはそこに完成への憧憬の想いを抱くのだと気づかされました。

話は戻って神の天地創造のみ業の未完成について。神が「極めて良かった」と語る世界は完璧な世界ではなく、未だいろいろな破れや痛みを抱えた世界です。しかし神はそれを「極めて良かった」とされました。それは神が破れや痛みを抱えた、この世界を肯定したことではありません。わたしたちのために、完成に向けての憧憬を思わせるためです。わたしたちの役割はすべてを創り上げ、すべてを「極めて良かった」とされた神の壮大な未完のみ業の完成に憧れつつ、その過程にあつて、愛と信頼を育むことです。わたしたちには自身の中で神の愛を育み、神と共に、神の創造のみ業を為す、協働創造者として自らを献げることが求められています。それは未完であるがゆえに求められる働きです。分断のあるところに愛を、誤っているとあるところに真理を、疑いに信頼を、絶望のあるところに希望を、

闇に光を、育むことのできる、わたしたちで在りたいと願います。

三光教会の皆様へ

金大原司祭は7月16日付の東京教区人事異動で聖マデレ主教座聖堂付きとなり、代わって中川英樹司祭が当教会の管理牧師に就かれました。この人事により、三光教会は定住牧師不在という状況となりましたが、東京教区を見渡すと、すでに多くの教会が同様の状況になつており、特別な状況とは言い難いのもまた事実です。

教会委員会では今回の人事をうけて、私たちが神様に遣わされたものとしての使命を果たすため、荻原執事だけに頼ることなく、信徒もまたこれまで以上に一致して教会の働きを支えていくことが大切であることを確認しました。

なお、主日の礼拝は中川司祭、荻原執事のほか、五十嵐主教、佐々木司祭が、奉仕くださり、今まで通り行なつてまいります。

皆さまにもこれまでどおり教会の働きに連なつていただき、三光教会が神に喜ばれる宣教の器となれるようご加祈をお願いいたします。

(三光教会 教会委員会)

10月～12月の予定

◆10月  
28日(土) 使徒聖シモン・使徒聖ユダ日  
29日(日) 聖霊降臨後第22主日

◆11月  
1日(水) 諸聖徒日  
2日(木) 諸魂日

3日(金) 聖霊降臨後第23主日  
4日(土) 逝去者記念聖餐式礼拝  
5日(日) 聖霊降臨後第24主日

6日(月) 主日  
7日(火) 聖霊降臨後第25主日  
8日(水) 修院長ヒルダ

9日(木) 聖霊降臨後第25主日  
10日(金) 殉教者おとめセシリヤ

11日(土) 殉教者主教ローマのクレメント  
12日(日) 東京教区第143(定期)教区会

13日(月) オープンチャーチ・ガレッジセール  
14日(火) 降臨節前主日  
15日(水) 使徒聖アンデレ日

◆12月  
1日(土) 日本聖公会初代主教ウイリアムズ  
2日(日) 降臨節第1主日

3日(月) 逝去者記念聖餐式礼拝  
4日(火) 司祭教会博士アレキサンドリアの  
5日(水) クレメンヌ

6日(木) 主教ニコラス  
7日(金) 主教教会博士アンブロシウス  
8日(土) 降臨節第2主日

礼拝のご案内

- 主日礼拝
  - 午前 7:30 聖餐式
  - 午前 10:30 ステパノ会 (日曜学校)礼拝
  - 午前 10:30 聖餐式
  - 午後 4:00 夕の礼拝
- 平日礼拝
  - 毎朝 6:30 から
  - 月、水、金は朝の礼拝、火、木、土は聖餐式

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

- 礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。
- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
  - わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。